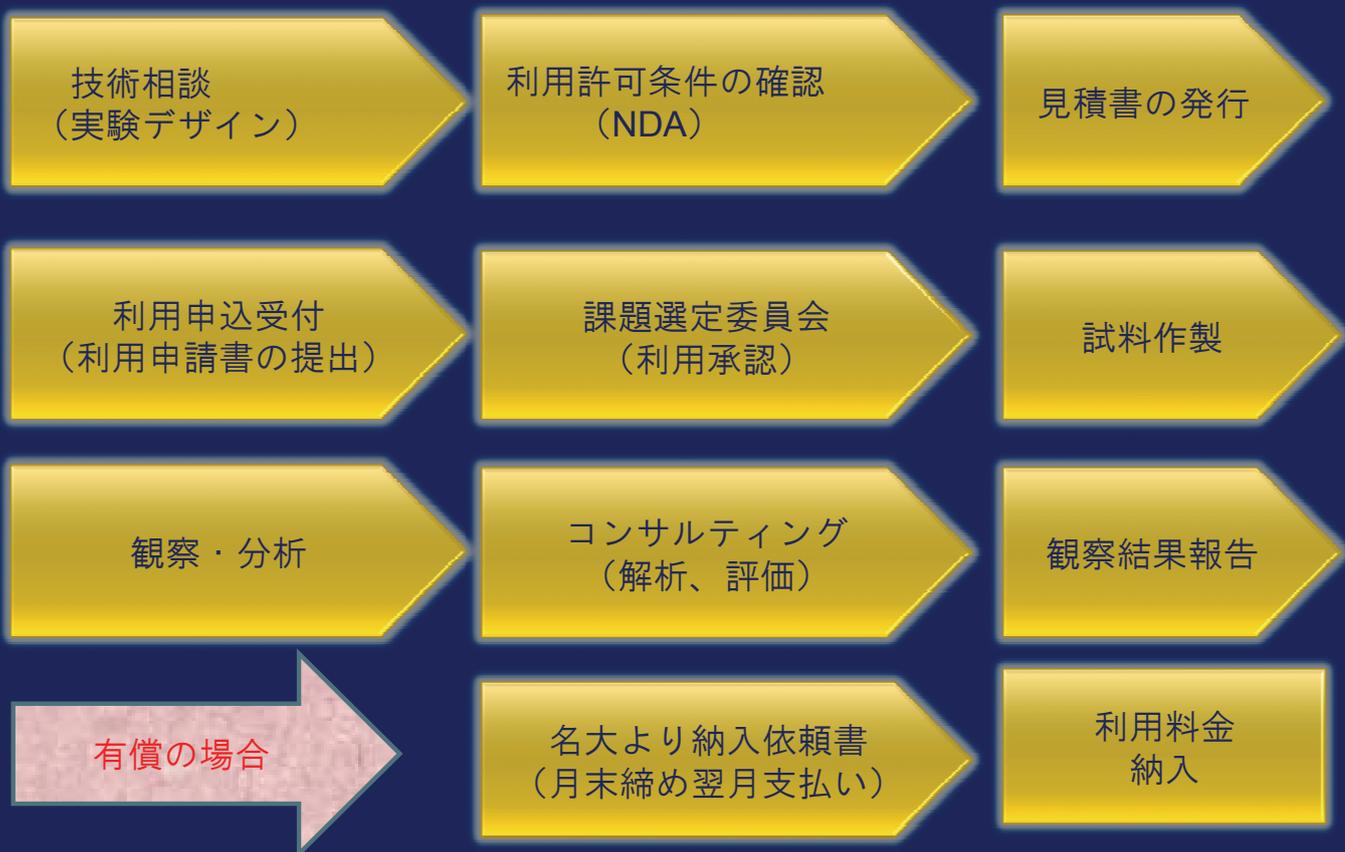


# 超高圧電子顕微鏡施設 支援内容

エコトピア科学研究所 所長 先端研究施設共用促進事業 田中信夫  
超高圧電子顕微鏡施設 施設長 微細構造解析プラットフォーム 丹司敬義

超高圧電子顕微鏡施設の高性能電子顕微鏡群による観察・分析を、企業や各種研究機関、大学の皆様に技術開発の鍵となる材料評価手段として、幅広く活用していただいています。利用は有償で随時受付をしていますが、成果公開を前提とした無償のトライアルユースを年2回募集しておりますので、ご相談ください。

## 利用フロー



## 支援スタッフ

名古屋大学の電子顕微鏡グループには、日本顕微鏡学会の中心メンバーが多数存在し、分析・構造解析技術を豊富に蓄積しています。また、支援技術職員は、専任として実験に携わり、装置全体を熟知しており、その性能を100%引き出すことができます。観察時の守秘は徹底しており、観察終了後も守秘は保障されます。

# 超高圧電子顕微鏡施設 支援装置群

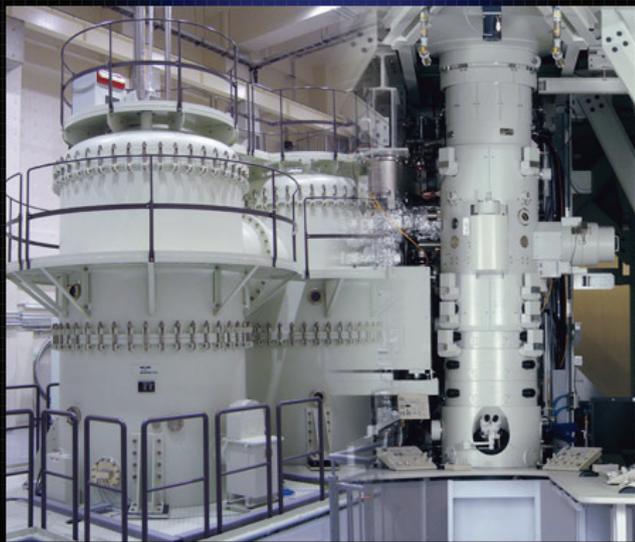
エコトピア科学研究所 所長 先端研究施設共用促進事業 田中信夫  
超高圧電子顕微鏡施設 施設長 微細構造解析プラットフォーム 丹司敬義

超高圧電子顕微鏡施設では、超高圧反応科学走査透過電子顕微鏡をはじめとする最先端の電子顕微鏡群を用いて、金属、セラミックス、有機薄膜等の結晶構造解析、元素分析、電子状態解析、微小電磁場解析などの観察・分析を実施しています。また、低温ステージを搭載した電子顕微鏡による生体試料の形態学および分子生物学的研究を支援します。学内の各専門分野の研究陣・技術陣のサポートのもと、実験のデザイン、観察用試料の作製、電顕観察・分析とデータ解析が一体となった支援体制で観察結果を提供いたします。

## 主な装置群

Reaction Science high-voltage scanning transmission electron microscope

**JEM-1000K RS, 1000kV**



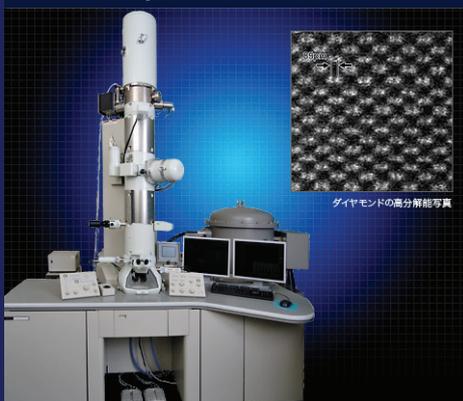
High Voltage Scanning Transmission Electron Microscope

**H-1250ST, 1000kV**



収差補正電子顕微鏡

**EM-CS, 200kV**



三次元電子顕微鏡

**TECNAI G2Polara, 300kV**



電界放出型電子顕微鏡

**HF-2000, 200kV**

